

令和4年度

# 学校評価報結果



松山市立清水小学校

# 1 令和4年度 学校関係者評価結果

松山市立清水小学校  
校長 越智 文明

2学期末には、「学校教育評価アンケート」に御協力いただき、誠にありがとうございました。保護者の皆様からいただいたアンケートの結果や御意見を資料としてまとめ、学校関係者評価委員の方々に、学校の取組や改善について御意見をいただきました。保護者、地域の皆様の御意見を真摯に検討し、来年度の学校教育に役立て、児童の健やかな育成に一層努めて参りたいと思います。今までの温かい御理解と御協力にお礼を申し上げますとともに、来年度も引き続き、御支援を賜りますようお願いいたします。

## 1 学校関係者評価結果

【評定】4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない ※4段階評定の平均を掲載

評価領域	評価指標	評定平均
		学校関係者
教育課程・学習指導	学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	3.5
	学校は、教科等の指導においてタブレットの活用等、効果的にICT機器を活用している。	3.6
	学校は、児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	3.5
人権・同和教育・生徒指導	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	3.8
	学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	3.5
キャリア教育	学校は、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。	3.5
安全管理	学校は、児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	3.9
保健管理	学校は、個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。	3.4
	学校は、「3つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など、校内における新型コロナウイルス感染症対策を適切に行っている。	3.9
特別支援教育	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	3.4
組織運営	学校は、新型コロナウイルス感染症対策や相談事案等、管理職や学年主任等を中心として組織的に対応を行っている。	3.9
研修	学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応のため、積極的に研修に取り組んでいる。	3.5
保護者・地域との連携・情報提供	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	3.8
	学校は、学校・学年だよりやホームページ、メール等により、積極的に情報を発信している。	4.0
教育環境設備	学校は、言語活動の整備及び展掲示の充実等の環境整備に努めている。	3.8
幼保小中連携	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	3.6
	学校は、教育の質の向上のために関係園・校で連携し、学校間の系統性を重視した学習指導を行っている。	3.8
	学校は、関係園・校で連携し、児童生徒に対する教職員の理解や、児童生徒の相互理解の促進を図っている。	3.4

## 2 学校関係者評価委員会でいただいた御意見等

### (1) 学校の指導体制等について

- 担任の先生や周りの先生方が、誠実に日常業務でさえ激務の中、日々発生する問題にも対応している。先生の姿を見て子どもたちが信頼を寄せていることはすばらしいことだ。
- 先生の労働条件の改善をぜひ進めていってほしい。
- 中1ギャップに悩む生徒が出ないように、連携を深めてほしい。  
子どもの成長は小中の違いなく連続しているものである。
- 義務教育は小中単独ではなく、小中9年間連続して行うという意識をさらに高めていきたいと思う。
- 挨拶に対する厳しい意見があるが、自分が交通指導に立っていて、子どもたちに挨拶をすれば、声の大小はあるにせよ、きちんと挨拶が返ってきている。継続して指導していきことが大切である。
- やはり、学校、地域、家庭の三者の連携が必要だと感じる。
- コロナ禍で、様々な意見はあると思うが、清水小の教育方針は正しいと思う。

### (2) 授業や学習内容等についての御意見

- 「学校は間違ふところ」の意識を高め、失敗を恐れない子どもを育てて

ほしい。

- 授業が分かりやすく、楽しく学習できており、全国学テで、平均を大きく上回っているのは素晴らしいことである。ただ、学習速度についてこれない児童のフォローをしっかりとしていきたい。
- SDGs に対する教師評価が低いのは、今までにやってきた内容の分析が不十分なために、実際には多くの取組がすでになされていることに気付いていない面がある。今後とも SDGs に関する研修を重ねて、今まで実践している内容に新しい取組も取り入れて、児童の意識を高めていきたい。
- タブレット、スマートフォン等、ICT 機器の効果的な活用については、有効な活用方法を研究してほしい。子どもたちが、SNS に投稿されたものに安易に「いいね」と同調しないように指導をお願いしたい。

### (3) その他

- いきがい交流センターが、学校の敷地内にある良さを、今後とも最大限に生かす努力をして、子どもたちの心を育ててほしい。
- 「ふるさと清水が好きだ」と言ってくれる児童が多いことは、大変嬉しいことだ。清水地区には、多くの史跡や文化遺産があるので、いろいろ調べてみるとおもしろく、もっと好きになってくれると思う。

### 3 学校教育評価保護者自由記述とそれに対する学校の対応について

#### (1) 学校に対する感謝やお礼の記述

- 子どもたちがのびのびしていて、雰囲気がとてもいいと思います。
- 先生方が子どもたちに気を配り、よく見てくださっていると感じています。ありがとうございます。
- 相談事があった際、すぐに聞いてくれて、迅速丁寧にご対応いただきました。
- いつもお世話になっています。学級担任の先生が普段から児童の言動をよく見てくださっており、親として安心して登校させることができます。ありがとうございます。まだ1年生なので、言葉足らずなところもあり、コミュニケーションの取り方が分からないこの時期に丁寧に見ていただけているのは大変助かります。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。
- いつも子どもたちが学校での出来事を話してくれます。子ども目線での良いこと、悪いこと、色んなことが起こっているようですが、担任の先生や周りの先生方が誠実に対応してくださっているようです。日常業務でさえ激務の中、日々発生する問題にも対応していただき、そんな先生方の姿を見て、子どもたちは、とても信頼しているようです。毎日無事に帰ってきてくれる、大変感謝しております。ありがとうございます。
- 清水小は、みんなスポーツや勉学に励んでいて素晴らしい学校だと思います。
- 特に不満はありません。先生方がよくしてくださっており感謝しています。

- 清水小学校で特に心に残っているのは、こだまタイムや俳句などの言語活動と、いきがい交流センターと連携した活動です。コロナ感染対策で以前のように活動するのは難しいと思いますが、これからも続けて、力を入れてほしいです。
- 清水小学校は敷地内にいきがい交流センターがあるので、これからも地域の方との交流を持ってほしいです。
- いきがい交流センターのお年寄りも、学校内だけでなく、公園や通学路でも見守り活動をしてくださっていますので、各式典や音楽会には教職員と同じように、ぜひ、参加していただきたい。
- 清水小で、今後も変わらないでほしいところは、図書館です。兄弟が揃って清水小の図書館は楽しいと話してくれます。見つけたい本がすぐ見つかる等、ずっと居てもとても楽しい空間だと。卒業生の息子も、他の図書館へ行った時に、やっぱり清水小の図書館は楽しかったと言っていました。そのような図書館を覗ける機会があれば一度覗いてみたいものです。

→ 学校に対して建設的な御意見や感謝の言葉をたくさんいただきました。これを励みに

全教職員力を合わせて頑張っていきたいと思います。

## (2) 学校に改善点や努力してほしい記述

- 文京地区に位置しており中高大が近隣にあることを生かし、交流などもう少しできれば、小さい子は優しいお兄さんお姉さんにあこがれ、青年期の方々は昔を思い返し、

優しい地域にある学校になれば嬉しいです。

- 挨拶運動が盛んだった頃のように頑張っしてほしいです。コロナもあるが旗当番で挨拶を返す子どもが少なくなってきました。
- 見守りのボランティアの方もおっしゃっていましたが、登下校時に挨拶ができないおとなしい子が増えてきた気がしました。また、普段やることが多いのか、休み明けの登校では、皆、表情が暗く疲れています。タブレットも含めて夏休みや通常時の宿題がたくさん必要なのか疑問に思うこともあります。個人的にはもう少し宿題やテストを減らしてほしいです。
- 担任の先生だけでは、負担が大きすぎると思います。支援の充実や拡大が必要だと思います。
- 学校からのおたよりや学級だよりなど、メール配信などにしてペーパーレスにしてもらいたいです。
- 各種連絡事項や提出書類の期限が短いのが厳しい。1週間もたたないうちに提出とかがある。そのため、すでに予定を立てているものを崩す必要が何回かあった。あらかじめわかっている予定があれば、早めに展開し、期限に猶予を持たせてほしい（概ね2週間程度の猶予があってよいのではないか）。
- コロナに限らず、休んだ時にオンラインで授業を受けられるようにしてほしい。全体的にコロナに関して神経質になりすぎている。
- 優しくったはずの子が急に訳もわからず態度を急変させたり、捲し立てるように言

葉で攻撃したり、家庭での子どもの前もってのしつけができていなお子さんが増えたように思います。心を育む教育をお願いします。

→ いただいた御意見を参考に教職員で話し合い、家庭や地域の皆様お連携、協力して、改善できるところは改善し、児童に対して指導すべきところはしっかりと指導してまいります。

※ その他にも学校の良いところや改善を求める御意見をいただきました。たくさんの御意見をありがとうございました。